



発行所 岐阜県加茂郡 東白川村公民館 印刷所 今井印刷所

# 冗費をばぶき新生活の... 基礎をかためよう

## 結婚改善基準を決る!

山を売つたり、借金をしてまでも一時的な見栄や、体裁を張る必要があるでしょうか? 結婚式に金をかけ、華やかにし体裁をよくしたところで、それによつてその結婚が幸福であるとは云えません。むしろムダを省き、浪費を節約して新生活への基礎をかためることこそ新家庭の幸福と、社会の繁栄への道が拓かれることでしょう。

私達は民主国家の国民として、憲法第二十四条に示された「婚姻は両性の合意のみに基いて成立し、夫婦が同等の権利を有することを基本とし、相互の協力により維持されなければならない」をよく理解して、昔ながらの労働力の移入や、家と家との結合でなく、完成した両人の人生への門出であることを思い、見栄や外聞にとらわれず、真に当人の幸福を願つて行くべきだと思います。

結婚改善の問題は、長年とり、村民自らの改善工夫、村内全戸にその協力をにわたつて唱えられ、そのの気運醸成に努めて来たところであるが、ときあたか改善工夫が考えられて来たが、全般的に見て、その実績は一向あがらず、農村社会における封建性や因習が改善への方途をはばんでいる現状である。

本村では、従来この問題に対しては「村民の自覚の上」に立つた分相応の結婚式「を行う」と云う基本にのつて、青年団など諸団体の関係者が集まつて数回の協議の結果、この村の実情にそ



【写真は改善協力第2号として、去る7日神田神社で行われた伊藤精治君の神前結婚で、新郎新婦が誓詞を奉るところ】

### みなさんの御協力をお願いします

#### 東白川村結婚改善基準

▽ねらい△ われわれは新時代の正しい結婚観を確立し、従来の慣習にとらわれることなく虚栄を捨て、ムダを省き、自家及び自己に適した結婚の様式を考え、簡素の中にも人生第二の輝かしい門出を祝福するにふさわしい儀式であるよう努力したい。

#### ▽改善要項△ (一) 結納について

- イ 婚約(かため、きよめ酒)は酒一升、魚二尾を限度とすること。
- ロ 結納は、金銭を廃止するを原則とするも、やむを得ない場合は、最高一万円までを限度とし、一万円、八千円、五千円、三千円、千円の範囲で分相応とすること。
- ハ 嫁方の返礼は一切廃止すること。

#### (二) 結婚式について

- イ 結婚式は、最も神前式、公民館、学校等の公共施設を利用し、双方の都合の良い方式を原則とする。但し事情やむを得ず自宅で行う場合でも、努めて簡素厳粛に行うこと。
- ロ 出合方式による費用の分但し、五分五分を原則とするも、双方の話し合いにより分相応にとりきめること。
- ハ 式服は簡素にして新調をさけ、持合せまたは借着とすること。

#### (三) 披ろうについて

- イ 祝宴および披ろう宴は挙式当日で終り、義理とか見栄にこだわらず、招待客は最少の人数にとどめること。
- ロ 料理は簡素にし、肴はその場で喰べ切れる程度で酒は二合までを限度とすること。
- ハ 引出物に類するものを廃し、簡単な記念品にとどめること。
- ニ 招待客は、重の内に類するものを廃し、祝儀五百円以内とすること。
- ホ 宴会は当日限りを原則とし、なるべく風間を利用し、二時間以内で終ること(時間励行、案内時間を明示する)夜間へ持ち越す場合でも、午前十時を絶対超えないことへ。見物客に対する「投げ餅」又はこれに類するものは、一切廃止すること。

#### (四) 調度品について

- イ 調度品は最少限度にとどめ、華美形式にとられない実質的なものを選ぶこと。
- ロ 衣しように見せ、荷開きなどに類する慣例は一切廃止すること。

#### (五) その他

- イ 出合い方式によらない場合、里方の内祝、門出料理は会席膳(一汁三菜程度)とし、酒は一合を限度とすること。
- ロ 婚家双方の家族に対する土産物は廃止すること。
- ハ 婚約にあつて、相互に健康診断書を取り交すことを原則とする。
- ニ 婚姻届は挙式の席上または式後すみやかに行うこと。
- ホ その他単なる形式、見栄外聞をかざるような行為はつゝしむこと。

(一〇〇〇)

### 公民館結婚式要領

- 式 次 第
- 1 参列者着席
  - 2 新郎新婦着席
  - 3 開式(司婚)の辞
  - 4 媒人あいさつ
  - 5 盃事
  - 6 誓詞
  - 7 婚姻届署名
  - 8 閉式の辞
  - 9 記念撮影
  - 10 披露宴
- イ 開会のあいさつ  
ロ 参列者紹介  
ハ 新郎新婦挨拶  
ニ 祝辞  
ホ 乾杯  
ヘ 酒宴開始  
ト 両親の謝辞  
チ 閉会

要 領

席順は、招待客を予め受付でくじ番できめ名札をはる。家族、親せきは一定の席に名札を掲示する。レコードによる演奏の中に夫々仲人に誘導されて定位置に着席。公営による場合は司婚者として公民館関係者が行う。双方に仲人のつく場合はもう一方の仲人が行う。各仲人のかい添えて三々九度の盃を行う。その間レコードで謡曲を奏す。司婚者が正面に立ち新郎新婦その前に進み出て、予め用意された誓詞を新郎が朗読する。予め用意された婚姻届に夫々署名なつ印する。

元方において行う  
仲人より夫々の家族、親せきの紹介を行う  
予め来賓の中より一、二名依頼しておく  
司婚者の音頭によつて全員乾杯を行う  
その間に新郎新婦は新婚旅行出発等のため全員の拍手におくられて退場  
司婚者の音頭により元方三唱のうちにめでたく閉会

## 公民館で結婚式

### モデルケースとして成功

現在展開されている結婚改善運動の推進方策として東白川村公民館では公営による公民館結婚式を行うことにし、その準備を進めて来たが、その第一号として神土山口庄之助氏二男哲彦君の結婚式が去る十一月二十一日午後一時より、公民館で行われた。これは今度の改善基準に

よる最初のもので、挙式の内容も従来のシキタリからはなれ、新郎新婦の基本的人権をもととして、できるだけ新しい様式をとり入れたものに、村長の司会で簡素厳粛に行われた。また、披露宴も引どぎ同会場で行われたが、酒肴の注文等は、一切公民館側で受けもち、接待等は婦人会の手によつて、一人前五百円の範囲内で、酒二合、料理(折詰)記念品だけのさよやかながらも、心豊かな祝宴が行われた。そして午後三時には参会者全員による元方三唱のうちにめでたく終了した。

この結婚式は今後の改善におけるモデルケースとして関係者から多大の好評を博しており、ちなみに公民館結婚式の一例を紹介し、今后に利用していただく方の参考に供します。

## 公民館地区委員を設置

### 部落活動推進のために

東白川	おくと云う基本線に沿つて
村公民館	各部落に一名づゝのリーダー
では、さ	ーとなる人を設けること
きに運営	なり、十一月一日付で次の
審議会委	二〇名を、東白川村公民館
員の改選	地区委員として任命した。
を行、	大 口 今井信二
その組織	平 服田守彦
強化と活	下親田 安江正逸
動方法に	上親田 大坪信也
ついて検	中通 村雲晴児
討されて	神 付 村雲康平
いたが、	加舎尾 安江峰雄
特に今后	中 谷 田口耕作
の活動方	西 洞 今井好美
針として	曲 坂 今井定夫
部落活動	日 向 田口安幸
に重点を	松岡安一

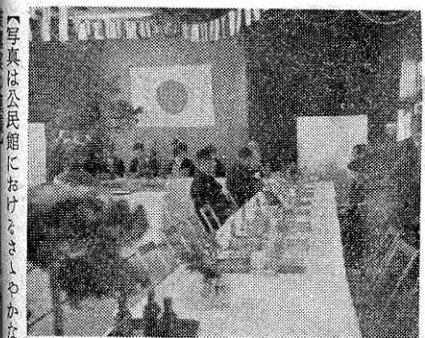
栃山 安江化平  
黒淵 桂川完二  
大明神 田口新太郎  
柏本 栗本喜三  
宮代 安江辰也  
大沢 今井恒満  
下野 今井正一  
久須見 古田 香

なおこれらの地区委員は各部落における公民館活動を行う上においてその中心となることのほか、結婚改善についての相談相手として部落の改善運動につとめ、また巡回映画等を利用しての話し合い運動のリーダーとして、今後の活動が期待されている。

今回多年の懸案であつた結婚改善の問題を提起し、村当局をはじめ、教育委員会、社会教育委員、婦人会、青年団など諸団体の御支援により、公民館結婚式を始めることにいたしました。もとより、この結婚と云うことは、個人の重大な問題であると同時に社会生活にもまた大きな影響を及ぼす問題として、今后いろいろの難問にぶつかつて行かねばなりません。皆様の格段の御協力によつて少しづつでも改善の方途に向けて進みたいと念願するものであります。

公民館の運営組織と云い施設面と云い、誠に不完全なもので、御期待に沿えるところには至つておりませんが、とりあえず現段階として既報の如く、地区委員の設置、結婚式場用の調度品備付、婦人会等の協力体制等によりまして、この難事業を進めて行きたいと存じますので、御遠慮なくど御利用あらんことを御願ひ致します。

東白川村公民館



【写真は公民館におけるさよやかな

## 公民館に婚礼用具を備え

### 部落への貸出しも行います

村では公営による公民館結婚式にそなえて、このほどこ七万円の予算で紅白幕、金屏風、盃事具などの婚礼用の調度品一式を揃えたがこれは、部落の集会所、神社等でも簡単に飾り付け

りて、公民館地区委員又は婦人会を通じて申し込めば無料で貸出しすることにしており、多数の利用をのぞんで、新調した結婚式場用具は次の通り。

- 1 紅白幕 五張
- 2 正面及び中袖幕 一式
- 3 金屏風(六枚折) 一双
- 4 盃事用具 一式
- 5 テーブルクロス 延一八〇尺
- 6 薄ベリ 五〇畳
- 7 万国旗 モール 一式
- 8 謡曲邦楽レコード一式

嫁入りを物入り

### ▽▽ 顕彰碑を建立 △△

#### 先覚者の偉業をたゞえて

本村の六千余町歩の山林を建立した。同翁は明治四から生産される木材、木炭 十三年以来、約四十年の長新などの林産物は、本村のきわたり、村有林の看守重要な収入源となつてゐる人として、村有林の植林、が、特に三百余町歩の村有林は年々増大しつゝある村財政をおきない、今までの学校建築、診療所建設などの大事業はすべてこの村有林にその財源が求められてゐる。

村では、この一大宝庫となつてゐる新集村有林の今日の基を築き上げられた紳士下親田、故安江孫市翁の偉大な功績をたゞえ、このほど、同翁ゆかりの地である新集村有林にその顕彰碑



相談室

【問】私の弟は終戦時、満州に居住致して居りましたが、それより行方不明のまま今日になつて居りますが、最早生存して居ると思えません、如何なる手続をしたら良いでしょうか。御教示下さい。福岡加地生

▲答 当人が所在不明といふときは失せよう宣告を受けられ死亡が確定であると考へられても死亡診断書を得るか、死亡の事実を現認したものが現存していない限り戸籍を消除することは出来ません。死亡診断書を現在でも得られれば問題はな

外の来賓、同翁の親族など約百人が出席して、その除幕式を盛大に行われた。

#### 引揚者給付金

#### 手続は完了

引揚者給付金の請求事務は在外資料の不完全なため返却された物件を残して進達は完了した。

認定庁(岐阜県知事)は県下各市町村より進達された請求関係書類を綿密に審査し順次認定をすることゝなるがともかく県下一万余件にかゝる書類が一度に進達されたのであるから認定の了るまでには相当日数を要するものとみられる。

### 税 民 村 縣 第 三 期 分

#### 柏本(など)遂に 100% 納付

村県民税第三期分の期限の最高成績をおさめた。内納付状況は、前期分同様わずかに中谷、曲坂、宮代好成績で、今まで非常な努力などの部落が、前期分より力をしていた柏本、日向部落ちたのは惜しい。落などが、終に百パーセンバスト七は次のとおり

順位	部落名	滞納者	納付率
1	口洞	0	100%
1	日向	0	100
1	山淵	0	100
1	木見	0	100
1	須谷	0	100
1	坂付	0	100
1	代沢	0	100
1	通	0	100
2	大西	1	97.44
3	日柄	1	96.39
4	黒柏	1	96.19
5	久中	2	93.78
6	曲神	3	90.55
7	宮大	3	88.76
7	中	1	88.76

#### 野兎退治

#### 一羽百円の奨励金

野兎の被害の多い時期となり、皆様の造林地にはこれらの被害はありませんか。造林地の防除対策をたて野兎捕獲に一層つとめて下さい。獲捕した野兎は一羽につき百円の奨励金を森林組合より交付します。(賞上の期間)十一月一日より翌年三月三十一日まで

### 乞う御協力を

「歳末たすけ合い運動」今年も恒例による私たちより貧しいお友達に贈ることを決め、十五日運動を展開し、恵まれない数多くの人々をたすけ合うこととなつた。村では村内から集まつたたすけ合い募金を二十三日の民生委員協議会で検討の上、それ／＼不幸な人々に贈ることとなつた。

#### 子供会の善行

神士平中子供会(河田和子さん六年生外)は毎日曜日に神田神社境内の掃除をしてきたが、この程神田神社から御礼として五百四十円をもらつた。子供会ではこの使ひ方について相談したところ、生活に困つて

#### 遺骨還る

岩井、安江両氏の 本村の未復員者として終職以来その安否が気づかわれてきた。岩井芳男(神付)安江愛明(日向)両氏について今回不図らずも死亡公報が届き、去る十三日両氏の遺が還つた。

#### 火の元に注意

これからの季節は、火気の取扱ひも多くありますが火の元に充分御注意下さい電熱器具の使用もよく点検してから使用しましょう

#### 農閑期を 家庭内職で

広報十七号に掲載した家庭内職(輸出向の造花)がこの六月頃から村内十数名の主婦達によつて始められ現在ではこれが軌道にのり相当の収入も有り大変好評を得ている。従来材料の入荷が限られていて色々苦勞もあつたが最近になつて材料も多量に入荷する見通しもついたので希望者は精々実施されるよう望んでいる。特に冬期の農閑期を小かえ毎日を無駄に過してしまふことのないよう心掛けることが大切である。

### 新生活のために

## 年末年始を

### つ、ましく迎えよう

ことしは年の暮がやつてきた。やがて三十三年の新春を迎えるのだが、いわゆる忘年会のバカさきや、新年宴会、同窓会、クラス会と何かにかこつけて乱痴気さわぎが演ぜられるのが毎年の例である。

ことしも三年つゞきの愚作で僅かばかりのゆとりで浮かれ、無計画に浪費されようとしているのではないだろうか。

年末年始にあたってはさしお互いの生活を反省し、新しい年を迎える心構えとして、次のようなことの実践に努めよう。

- ① 年末年始の形式的な贈答品は廃止すること。
- ② 忘年会、新年宴会などはなるべく自粛し、一人三百円以内で、酒は二合までにとどめること（夜間
- ③ 二次会、三次会は絶対廃止すること。
- ④ 門松は、代用門松又は松を使用すること。
- ⑤ 形式的な年賀状はやめること（松の内に顔を合す者同士は廃止する）。
- ⑥ 年始には学校、神社で行う互礼会に一人以上出席することにし、個々の挨拶廻りは遠慮すること（接待などに苦勞する主婦の立場を考えて）。
- ⑦ その他、単なる見栄や外聞による浪費をつくし、



### 『村民体育祭を』

去る十月十三日の中学校秋季運動会の折、村長さんの祝詞の一節に「今日は最初から最後まで見せてもらいます」といわれた。そして新しい運動靴をはいてこられた。今日は相当走られたつもりだと思つて見てみると、果せる哉、前後数回も出場され、特に感じたのは職域対抗リレーに役場

られたことだ。あとの慰勞会の席上「今日は愉快だった。これでも若い頃は選手で走つたものだが、もう駄目だ」と述懐しておられた。

平素公私共多忙な私たちが、何もかも忘れて楽しい一日を送ることは望ましいことだ。しかしそれが、独りで楽しむとか、小敷で飲んだり、食べたりして楽しむことでなく「なるだけ多くの村民が一堂に会して楽しむ」という方向へもつて行きたい。

こうした意味で、私は村民体育祭の開催を提案し

は十時絶対超えないこと）

⑧ 形式的な年賀状はやめること（松の内に顔を合す者同士は廃止する）

⑨ 年始には学校、神社で行う互礼会に一人以上出席することにし、個々の挨拶廻りは遠慮すること（接待などに苦勞する主婦の立場を考えて）

⑩ その他、単なる見栄や外聞による浪費をつくし、

次のような開催要項は如何でしょうか。皆様の御批判が得られたら幸と思ひます。

① 趣旨  
全村民が常に体位の向上と健康の保持に留意するよう体育に関心を持つと共に、最も健全な娯樂として、スポーツを楽しむ村民一同スポーツを通じて相互の親睦を深め、もつて建設的な村造りに協力する精神を養う。

② 期日  
毎年十一月三日（雨天順延）

③ 場所  
神土小学校々庭

### 青年学級発表会

## 日頃の研究成果を発表

一昨年、文部省よりの研究指定をうけた本村青年学級では「農山村における青年学級の在り方」と云う大きな課題のもとに、生産活動に重点をおいたグループ研究を中心に、その学習研究に取り組んでいるが、去る十二月八日東白川中学校神土小学校の二会場（県下各地からの関係者多数をむかえ、第二回研究発表会を

開催した。

この日参観者二百余名の注視の中で、午前十時開会約四十分にはわたる学級運営概要の発表についで二百二十名の学級生が日頃手掛けて来た各種研究作品の展示をはじめ、神土農業グループによる研究スライドの上映、越原演劇グループの演

劇発表、神土音楽グループの演奏等々盛りたくさんのプログラムを公開した。

最後に参観者全員によつて、青年学級の諸問題について、県社会教育課出中主事、郡教育課長尾課長、古田主事の指導による全体討議を行い、活潑な意見交換のうちに午後四時開会した（チーム）三位と云う好成绩を収めた。なお町村別の総合順位は次の通り。

- 優勝 八百津町（一五五）
- 二位 東白川村（八五）
- 三位 白川町（六五）
- 四位 坂祝村（五五）
- 五位 富加村（四）
- 六位 川辺町（三）
- 七位 七宗村（二）

### 加茂郡体育大会

## 本村は二位

加茂郡内における体育振興をはかるため、去る十一月十七日、八百津町において第一回加茂郡体育大会が開催されたが、本村からもこれに二〇〇余名の選手が大挙出場し、総合成績第二位と云う好成绩を収めた。

当日は、あいにくの雨の中を、八百津高校、中学校、小学校の各会場にわかれ、郡内各町村より参加した八百余名の選手たちによつて午前十時、陸上、野球、剣道、柔道の各種目にわたり熱戦が展開され、本村はこの全種目に出場し、地元八百津町をはじめ、各町村から選抜された古豪強敵を相手にして、善戦かん斗の結果、陸上綜合二位、剣道二

位と云う好成绩を収めた。

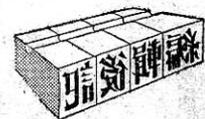
当日は、あいにくの雨の中を、八百津高校、中学校、小学校の各会場にわかれ、郡内各町村より参加した八百余名の選手たちによつて午前十時、陸上、野球、剣道、柔道の各種目にわたり熱戦が展開され、本村はこの全種目に出場し、地元八百津町をはじめ、各町村から選抜された古豪強敵を相手にして、善戦かん斗の結果、陸上綜合二位、剣道二

### 未熟児コンクール

## 弘美ちゃん表彰

さきごろ中部日本新聞社が行つた中部地方一市九県の未熟児養護コンテストに越原曲坂町田八千代さん弘美ちゃん（三十一一年八月十九日生れ）母子が晴れの岐早県代表に選ばれ、去る十一月十三日日本本社へ各県代表が集まつて最終審査の結果、見事表彰の栄冠をか得し、たくさんの賞品が

さきごろ中部日本新聞社が行つた中部地方一市九県の未熟児養護コンテストに越原曲坂町田八千代さん弘美ちゃん（三十一一年八月十九日生れ）母子が晴れの岐早県代表に選ばれ、去る十一月十三日日本本社へ各県代表が集まつて最終審査の結果、見事表彰の栄冠をか得し、たくさんの賞品が



▼歳末を  
むかえ  
皆さん  
のご家  
庭では  
毎日何  
かと忙  
しいこと  
存じます  
この広報  
もいよゝ  
三年  
目の年を  
迎えるこ  
とゝな  
りました  
が、日頃  
の皆さん  
からの御  
支援にか  
ら、雑務  
多忙に追  
われ、遂  
に先月十  
一月号が  
休刊のや  
むなきに  
至り、深  
くお詫び  
します。

▼かへり見  
て、また  
今年の  
広報も、  
アレヤコ  
レヤと焦  
慮ばかり  
が先に立  
ち、ペン  
の方は一  
向思い通  
りに動い  
て呉れな  
い毎月で  
した。そ  
れでも本  
身の編集  
を終つて  
ホッと一  
息する時  
き、広報  
に対する  
愛着がし  
みみ〜と  
感ぜられ  
ます。

▼来年こそ  
は、キッ  
ト皆さん  
からのよ  
い智慧が  
拜借でき  
ることを  
期待し、  
この広報  
を更に充  
実させ、  
よい家庭  
、平和な  
明るい村  
づくりの  
ため微力  
をつくし  
たいと思  
います。

▼新しい希  
望にみち  
ちたお正  
月を迎え  
られます  
ようお祈  
りします。